



平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成23年8月1日

上場会社名 大成ラミック株式会社
コード番号 4994 URL <http://www.lamick.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 木村 義成

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 長谷部 正

TEL 0480-97-0224

四半期報告書提出予定日 平成23年8月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	5,094	9.7	622	8.6	626	8.5	345	3.1
23年3月期第1四半期	4,642	4.9	573	1.2	577	1.1	335	△0.3

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	55.65	—
23年3月期第1四半期	53.97	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	18,833	11,485	61.0
23年3月期	18,550	11,349	61.2

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 11,485百万円 23年3月期 11,349百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	33.00	—	37.00	70.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	33.00	—	37.00	70.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	9,865	3.5	947	△12.4	950	△13.0	540	△13.9	87.09
通期	19,283	3.4	1,798	0.2	1,800	△0.6	1,021	△0.8	164.58

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期1Q	6,300,000 株	23年3月期	6,300,000 株
24年3月期1Q	91,518 株	23年3月期	91,518 株
24年3月期1Q	6,208,482 株	23年3月期1Q	6,208,507 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「(3) 業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
4. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
5. 補足情報	9
生産、受注及び販売の状況	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響が残るなか、一部では上向きの動きがみられたものの、原子力発電所の事故による電力供給の制約等の問題により、依然として先行き不透明な状況となっております。

当軟包装資材業界におきましては、原油高騰に伴う原材料の値上りや震災の影響による供給不足が発生しており、業界各社におきましては大変厳しい状況で推移いたしました。

このような状況下、当社のビジネスモデルである包装フィルムと液体充填機械を提供する体制のもと、シナジー効果をより発揮させるため販売体制の強化を進めるとともに、海外展開を含め液体充填システムを食品業界から洗剤・化粧品業界まで積極的な営業活動に取り組んでまいりました。

その結果、売上高は50億94百万円（前年同四半期比9.7%増）、営業利益は6億22百万円（同8.6%増）、経常利益は6億26百万円（同8.5%増）、四半期純利益は3億45百万円（同3.1%増）となりました。

[包装フィルム部門]

包装フィルム部門につきましては、震災に起因する一時的な受注増や、天候の好影響により夏物商品の需要が増し売上は好調に推移いたしました。

その結果、包装フィルム部門の売上高は47億11百万円（前年同四半期比7.4%増）となりました。

[包装機械部門]

包装機械部門につきましては、充填機械から周辺機器まで幅広くお客様のニーズを把握し、新設・更新需要の取り込みによる受注拡大に向け、積極的な営業展開に努めました。

その結果、包装機械部門の売上高は3億83百万円（前年同四半期比48.9%増）となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

当第1四半期会計期間末の総資産は、前事業年度末と比べ2億82百万円（前事業年度末比1.5%）増加し、188億33百万円となりました。

流動資産は、前事業年度末に比べ1億35百万円（同1.2%）増加し、116億76百万円となりました。主たる増加要因としては、営業活動の拡大等により受取手形及び売掛金が8億52百万円、仕掛品が1億38百万円増加し、法人税等の確定納付等により現金及び預金が7億14百万円減少したことによるものです。

固定資産は、前事業年度末に比べ1億47百万円（同2.1%）増加し、71億57百万円となりました。主たる増加要因としては、無形固定資産が1億3百万円、有形固定資産のその他（純額）が72百万円増加し、機械及び装置（純額）が56百万円減少したことによるものです。

負債合計は、前事業年度末に比べ1億46百万円（同2.0%）増加し、73億48百万円となりました。主たる増加要因としては、営業活動の拡大等により買掛金が4億40百万円、流動負債のその他が2億70百万円増加し、確定納付による未払法人税等が3億6百万円、賞与の支払に伴い賞与引当金が1億31百万円減少したことによるものです。

純資産合計は、114億85百万円（前事業年度末の純資産合計は113億49百万円）となりました。主たる増加要因としては、業績が拡大したこと等に伴い、利益剰余金が1億15百万円増加したことによるものです。

この結果、自己資本比率は前事業年度末の61.2%から0.2ポイント下降し61.0%となり、1株当たり純資産額は1,849円92銭となりました。

(3) 業績予想に関する定性的情報

現時点において、平成23年5月9日付「平成23年3月期 決算短信[日本基準](非連結)」記載の第2四半期累計期間・通期予想を変更しておりません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,680,598	3,966,049
受取手形及び売掛金	4,719,708	5,572,136
商品及び製品	1,299,985	1,206,970
仕掛品	396,836	535,506
原材料及び貯蔵品	170,183	174,422
その他	279,473	227,150
貸倒引当金	△6,135	△6,129
流動資産合計	11,540,649	11,676,106
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	1,773,909	1,756,004
機械及び装置(純額)	996,591	940,015
土地	3,337,167	3,337,167
その他(純額)	399,989	472,864
有形固定資産合計	6,507,657	6,506,052
無形固定資産	143,365	246,649
投資その他の資産		
その他	383,450	428,704
貸倒引当金	△24,344	△24,250
投資その他の資産合計	359,106	404,453
固定資産合計	7,010,129	7,157,156
資産合計	18,550,778	18,833,262
負債の部		
流動負債		
買掛金	3,179,753	3,620,085
1年内返済予定の長期借入金	312,096	312,096
未払法人税等	490,472	184,460
賞与引当金	275,000	143,200
役員賞与引当金	21,350	5,512
株主優待引当金	61,912	15,297
その他	660,022	930,909
流動負債合計	5,000,606	5,211,562
固定負債		
長期借入金	1,828,570	1,750,546
退職給付引当金	228,487	233,938
役員退職慰労引当金	33,041	27,691
その他	110,520	124,308
固定負債合計	2,200,619	2,136,483
負債合計	7,201,226	7,348,046

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成23年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,408,600	2,408,600
資本剰余金	2,896,075	2,896,075
利益剰余金	6,274,389	6,390,228
自己株式	△209,118	△209,118
株主資本合計	11,369,946	11,485,785
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△20,394	△569
評価・換算差額等合計	△20,394	△569
純資産合計	11,349,552	11,485,216
負債純資産合計	18,550,778	18,833,262

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	4,642,773	5,094,920
売上原価	3,450,389	3,818,832
売上総利益	1,192,384	1,276,087
販売費及び一般管理費		
荷造運搬費	133,762	145,817
役員報酬	27,407	28,869
役員賞与引当金繰入額	5,337	5,512
給料及び手当	151,772	165,036
賞与引当金繰入額	44,941	54,168
退職給付費用	14,820	16,240
役員退職慰労引当金繰入額	1,025	933
福利厚生費	27,313	29,267
旅費及び交通費	23,137	22,858
賃借料	48,843	49,700
消耗品費	13,074	14,067
減価償却費	20,988	23,165
株主優待引当金繰入額	14,868	15,297
その他	92,010	82,615
販売費及び一般管理費合計	619,303	653,549
営業利益	573,081	622,537
営業外収益		
受取利息	1,354	821
受取配当金	1,186	1,107
受取補償金	2,161	2,178
雑収入	2,146	3,289
営業外収益合計	6,848	7,396
営業外費用		
支払利息	250	3,476
売上割引	593	323
支払補償費	443	45
為替差損	1,370	—
雑損失	57	45
営業外費用合計	2,715	3,891
経常利益	577,214	626,041
特別利益		
貸倒引当金戻入額	2,935	—
特別利益合計	2,935	—

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
特別損失		
固定資産除却損	3,309	4,744
投資有価証券評価損	—	28,898
役員退職慰労金	—	1,750
特別損失合計	3,309	35,393
税引前四半期純利益	576,840	590,648
法人税、住民税及び事業税	175,434	173,202
法人税等調整額	66,306	71,893
法人税等合計	241,741	245,095
四半期純利益	335,098	345,552

(3) 継続企業の前提に関する注記

当第1四半期累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)

該当事項はありません。

(4) セグメント情報

前第1四半期累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)及び当第1四半期累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)

当社の事業は、液体・粘体包装フィルム及び高速自動充填機の製造・販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第1四半期累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)

該当事項はありません。

5. 補足情報

生産、受注及び販売の状況

当社の事業は、液体・粘体包装フィルム及び高速自動充填機の製造・販売事業の単一セグメントであるため、部門・区分別に記載しております。

(1) 生産実績

当第1四半期累計期間における生産実績は、次のとおりであります。

区 分		生産高(千円)	前年同四半期比(%)
包装フィルム	液体・粘体自動充填用フィルム	3,792,590	+8.5
	ラミネート汎用品	650,536	△4.3
	その他	57,767	△20.7
	計	4,500,893	+6.0
包装機械	包装機械	149,535	△6.7
	その他	167,834	△0.6
	計	317,369	△3.6
合 計		4,818,262	+5.3

- (注) 1. 上記の金額は販売価格によっており、消費税等は含まれておりません。
 2. 包装フィルムの液体・粘体自動充填用フィルムには、粉末自動充填用フィルムが含まれております。
 3. 包装フィルムのその他には、版代等が含まれております。
 4. 包装機械のその他には、包装機械本体を除く周辺機器及び部品等が含まれております。

(2) 製品仕入実績

当第1四半期累計期間における製品仕入実績は、次のとおりであります。

区 分	製品仕入高(千円)	前年同四半期比(%)
汎用フィルム	153,709	+27.6
合 計	153,709	+27.6

- (注) 上記の金額は仕入価格によっており、消費税等は含まれておりません。

(3) 受注実績

当第1四半期累計期間における受注実績は、次のとおりであります。

区 分		受注高(千円)	前年同四半期比(%)	受注残高(千円)	前年同四半期比(%)
包装フィルム	液体・粘体自動充填用フィルム	5,049,817	+39.6	4,356,842	+91.9
	ラミネート汎用品	1,057,960	+37.0	608,315	+178.0
	その他	301,153	+29.2	199,005	+89.1
	計	6,408,930	+38.7	5,164,164	+99.1
包装機械	包装機械	108,513	△58.0	115,895	△61.8
	その他	113,663	△53.8	82,897	△37.8
	計	222,177	△56.0	198,793	△54.5
合 計		6,631,107	+29.3	5,362,957	+76.9

- (注) 1. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。
 2. 包装フィルムの液体・粘体自動充填用フィルムには、粉末自動充填用フィルムが含まれております。
 3. 包装フィルムのその他には、版代等が含まれております。
 4. 包装機械のその他には、包装機械本体を除く周辺機器及び部品等が含まれております。

(4) 販売実績

当第1四半期累計期間における販売実績は、次のとおりであります。

区 分		販売高(千円)	前年同四半期比(%)
包装フィルム	液体・粘体自動充填用フィルム	3,735,701	+7.0
	ラミネート汎用品	733,145	+9.0
	その他	242,269	+9.2
	計	4,711,116	+7.4
包装機械	包装機械	174,220	+46.4
	その他	209,582	+51.0
	計	383,803	+48.9
合 計		5,094,920	+9.7

- (注) 1. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。
 2. 包装フィルムの液体・粘体自動充填用フィルムには、粉末自動充填用フィルムが含まれております。
 3. 包装フィルムのその他には、版代等が含まれております。
 4. 包装機械のその他には、包装機械本体を除く周辺機器及び部品等が含まれております。
 5. 輸出については、総販売実績に対する割合が100分の10未満であるため記載を省略しております。
 6. 主要顧客については、総販売実績に対する割合が100分の10未満であるため記載を省略しております。